認知機能検査の免除手続きの流れについて

警察で認知機能検査を受検すれば、この手続きは必要ありません。

医療機関において、診断書等を受領された方は、警察での認知機能検査を免除することができます。

認知機能検査の免除手続き

医療機関にて受診

警察では特定の医療機関の案内はしていません。

ご自身で、認知機能を診察できる医療機関を確認して受診してください。

診断書等の作成

同封の【認知機能検査のご案内 6 認知機能検査の免除について】に記してある基準を満たした診断書等の作成を医療機関に依頼してください。

また、**診断書等の作成日**が同封の【認知機能検査等に関する通知書】に記された【受検・受講期間】の期間内でなければ免除の申請に使用できません。

警察で確認（原則として、郵送での手続きを行って下さい）

郵送での手続き

レターパックライト（郵便局等で販売）に、

- ① レターパックプラス（返信用）
- ② 診断書等（写し不可）
- ③ 運転免許証の写し（マイナンバーカード（マイナ免許証含む）の写し**不可**）又は同封の【認知機能検査等に関する通知書】の写しを入れて、下記の相談窓口まで送付してください。（レターパックに、**連絡先を必ず記載**してください。）

到達後、診断書等に不備がなければ、**診断書等受領証明書**をレターパックプラスで返送します。（不備が認められた場合は、別にご連絡します。）

- ・ **郵送での手続きの期限**は、原則として**運転免許証等の有効期間満了日前の誕生日**までになります。
- ・ **診断書等受領証明書**は、運転免許証等の更新が完了するまで、大切に保管してください。
- ・ 郵送での手続きの期限を超えた方で免除手続きを希望する場合やご不明な点は、下記の相談窓口まで電話してください。

【認知機能検査の免除に関する相談窓口】

〒468-8513 名古屋市天白区平針南三丁目605番地

愛知県警察本部交通部運転免許課 高齢運転者サポートセンター
052-800-1354（平日9:00～17:00まで）